

日本における株価バブルのマクロ経済への影響：  
ベイジアン DSGE モデルを用いた検証

神戸大学大学院生 星野聡志

本稿の目的は、日本における株価バブルの推定と、そのバブルが及ぼすマクロ経済的影響について考察することである。これらの問題について議論するために、本稿では株価バブルを有する動学的確率的一般均衡モデルを用いて、ベイズ推定を通じた実証分析を行う。本稿の分析から、1980年代後半から90年代初めにかけて、人々の株価バブルに対する市場心理の変化を捉えるショックが株価バブルの上昇を通して、産出量の成長率を押し上げたことがわかった。これは、バブル要素の上昇によって企業価値が高められたことにより、企業の資金繰り状況が緩和させられたことが要因として考えられる。